# 事前評価チェックシート

計画の名称： 徳島県の「安心・安全」を確保する下水道事業の推進（防災・安全）（重点計画）

| 事　前　評　価 | チェック欄 |
|---|---|
| I.　目標の妥当性<br>１）上位計画等との整合性 下水道事業計画（浸水対策）は、本整備計画と整合がとれている。 | ○ |
| I.　目標の妥当性<br>２）地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性） 浸水対策について、ハード事業・ソフト事業を一体的に行い、防災・安全を推進することを目標とする。 | ○ |
| II.　計画の効果・効率性<br>１）整備計画の目標と定量的指標の整合性 整備計画の目標と指標が合致している。（都市浸水対策達成率） | ○ |
| II.　計画の効果・効率性<br>２）定量的指標の明瞭性 整備による効果を直接的に表すことができる指標となっている。 | ○ |
| II.　計画の効果・効率性<br>３）目標と事業内容の整合性 整備計画の目標と事業内容が合致している。 | ○ |
| II.　計画の効果・効率性<br>４）事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性 要素事業□浸水対策の実施により、再度災害の防止、浸水被害の解消・軽減効果が見込める。 | ○ |
| III.　計画の実現可能性<br>１）円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性） 浸水対策により、台風等の降雨時においても住民の安心安全に寄与する。 | ○ |
| III.　計画の実現可能性<br>２）地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性） 地区住民からの情報提供を基に浸水履歴図等を作成し、避難訓練などを実施するなどハードと一体となった浸水対策への事業効果が発現される。 | ○ |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |



案件番号：0000713237